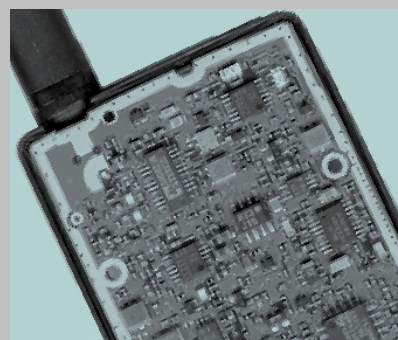
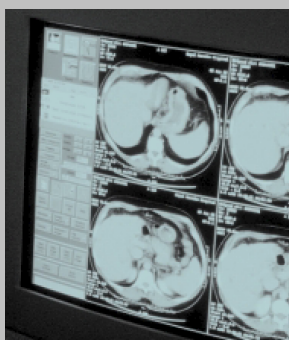


Put MDA to Work

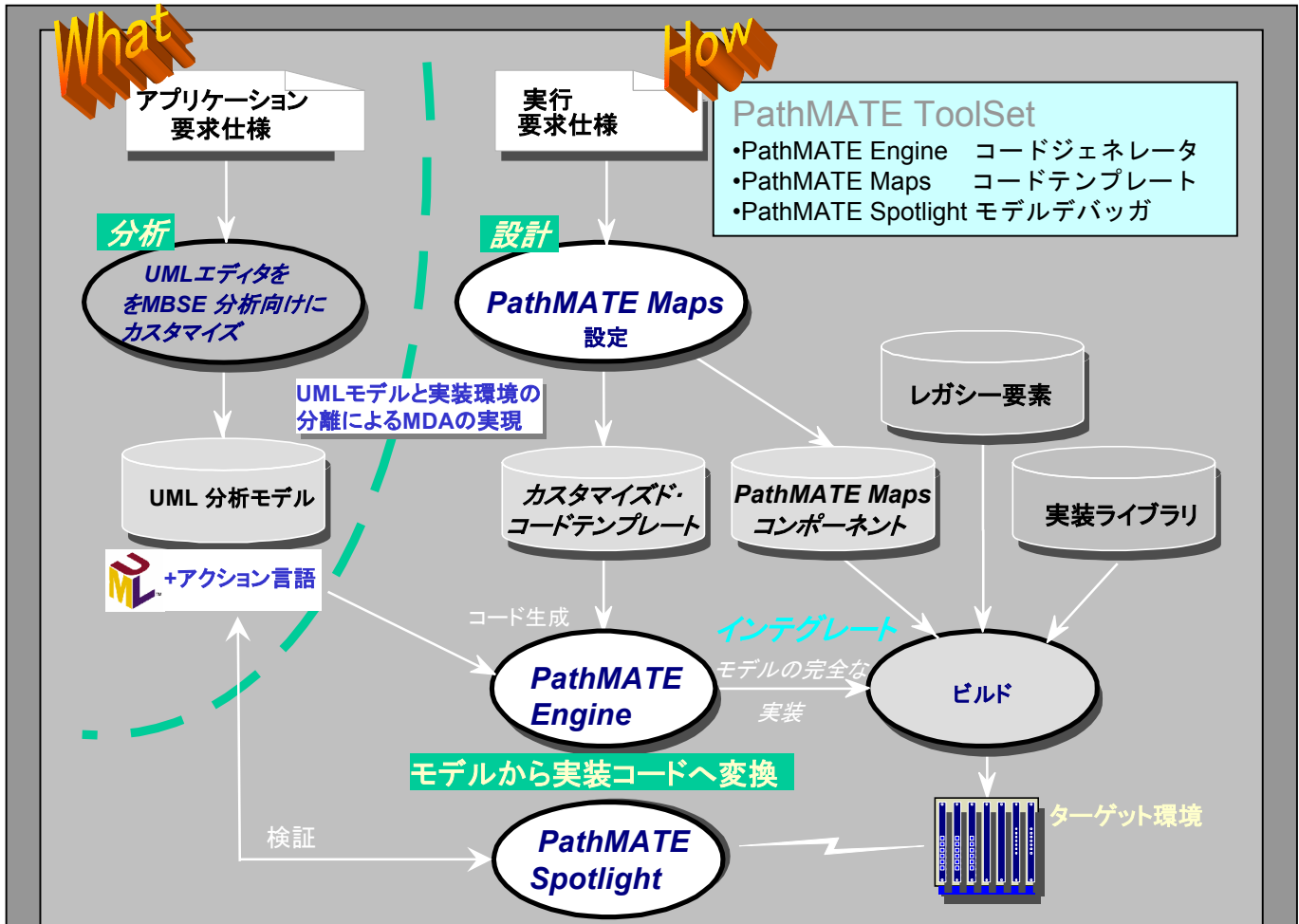


MDA対応開発環境 コード生成/デバッグツール

PathMATE™



PathMATEは、新世代のシステム開発手法として注目されるMDA(モデル駆動アーキテクチャ)を実現できるUML2.0ベースの開発環境です。
ARTiSAN Real-timeStudioなどのUMLエディターとインテグレーションして、組み込みソフトウェアに適した自動コード実装、デバッグ環境を提供します。



•3rdパーティUMLエディタとの統合

ARTiSAN/Real-timeStudio, IBM/Rational Rose, Popkin/System Architect
 既存UMLエディタ活用による高い投資効率性を実現

•MDAを実現する高位のアクション言語をサポート

UMLグラフィックスだけでは表現できない、アトミックなシステム仕様をも含めた完全なモデルを開発できる
 特定ターゲット言語によらない高位モデル開発による、高い可搬性とモデル再利用性を実現
 システム開発のWhatとHowの隔離により複雑さを管理し、適切なPIM(プラットフォーム非依存モデル)の開発ができる

•Engineによるフルカスタマイズされたターゲットコードの自動生成(C, C++, Java)

実装環境とモデルを分離することで、はじめてMDAが実現できる
 MS・Word用ドキュメント自動生成も可能

•Mapsによるコード生成ルールのカスタマイズ, RTOS対応

実装エキスパートの実装ノウハウをコード生成ルールに反映させることで、全ての製品コードのクオリティアップが可能

•Spotlightによるモデルのシミュレーション, コードインスツルメンテーションによる実機環境上でのモデル・デバッグ

ステート図によるアニメーション、シーケンス図によるイベントロギング、アクション言語のBreak、Trace機能でモデル中心のデバッグが可能

•MDAを適切に実現できるMBSE (Model Based Software Engineering) プロセスを採用

※他にExecutableUML、ユーザー定義のプロセスなどでも活用可能